

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に配慮したマَسギャザリングにおける検討事項

暫定ガイダンス「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への公衆衛生的・社会的対策の調整に関する検討事項」の付録資料

2020年5月14日版

原文（英語）：

Considerations for Mass Gatherings in the context of COVID-19

Annex: Considerations in adjusting public health and social measures in the context of COVID-19
14 May 2020

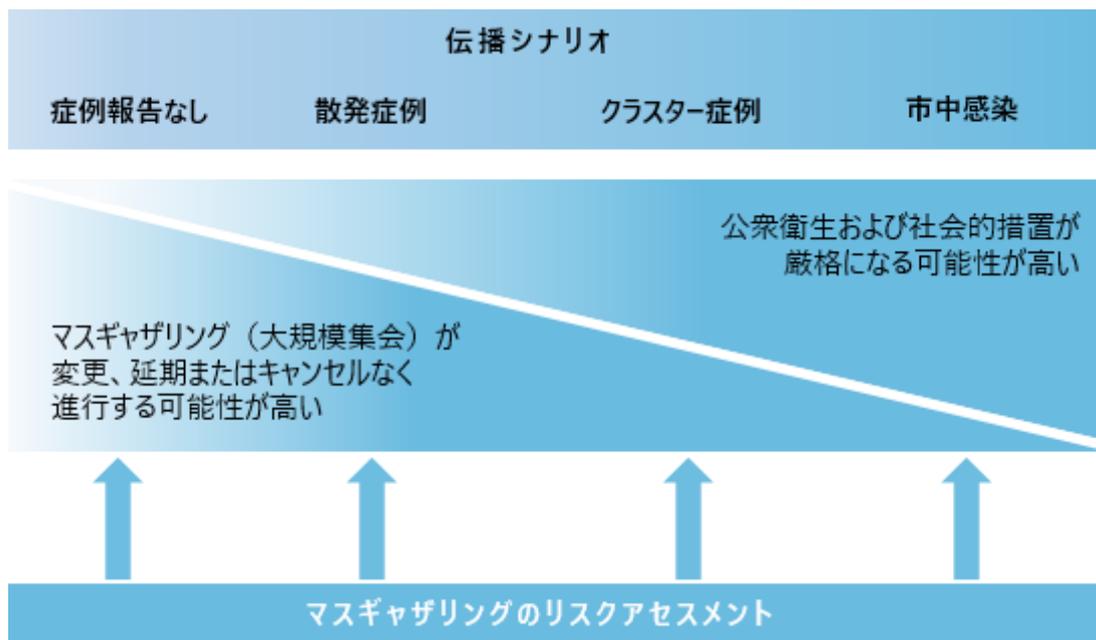
<https://www.who.int/publications/i/item/considerations-for-mass-gatherings-in-the-context-of-covid-19-annex-considerations-in-adjusting-public-health-and-social-measures-in-the-context-of-covid-19>

背景

COVID-19 パンデミックに対応して、世界中の国々は、物理的距離（フィジカルディスタンス）、学校と事業の閉鎖、自治体単位などの地理的隔離、移動の制限を含む、複数の公衆衛生的・社会的対策を実施して来た。この疾患の地域における疫学が変化するにつれて、各国はこれらの対策を調整（緩和再開）する。2020年4月16日、WHOは、再流行のリスクを管理しながら公衆衛生的・社会的対策を調整するアドバイスを提供する暫定ガイダンスを発行した¹。一連の添付資料は、公衆衛生的・社会的対策を様々な状況に応じて調整することにより各国を指導する目的で作成された。この添付資料の目的は、保健当局およびイベント主催者にマَسギャザリング（MG）の再開に当たっての重要な検討事項を提供することであり、暫定ガイダンスと併せて読む必要がある。¹

マَسギャザリングは、一定の期間、特定の目的で、特定の場所に人々が集中するイベントの事であり、ホスト国またはコミュニティの計画と対応のリソースに負担をかける可能性がある。² COVID-19 の状況下においては、マَسギャザリングは、高い人口密度で人々が特定の会場に一定の期間滞在するイベントであり、COVID-19 の伝染を増大させ、国の医療システムに追加の負担をかける可能性がある。

WHO は現在、COVID-19³ のために 4 つの伝播シナリオを定義している（報告症例なし、散発症例、クラスター症例、市中感染）。パンデミックの進展に伴い、国や地域はある伝播シナリオから別の伝播シナリオに（両方向性で）移動し、感染者数が低く抑えられている期間においても感染者数の再増加が散在性にみられる可能性がある。全体的な感染力が低下しており、公衆衛生的・社会的対策が解除されている国では、マَسギャザリングの再開を検討することが可能である。これらの対策が調整されるにつれ、各国は、症例の増加を管理するためこれらの措置の再導入が必要になることを認識する必要がある。これは、疫学的状況が、イベントが行われる地理的領域と時間によって異なる可能性があることを意味する。従って、国やイベント主催者は、イベントにおける COVID-19 の感染リスクを減らすために、リスクを軽減する戦略に対しダイナミックなアプローチを適用する必要がある。



マスギャザリングを再開する前のリスクアセスメント

マスギャザリングは単なるレクリエーション活動ではない。それらは、多くの個人の心理的ウェルビーイングに影響を与え（宗教的イベント等）、健康的な行動（スポーツ等）を奨励し、コミュニティに大きな社会的および経済的影響を与える可能性がある。マスギャザリングの再開につながるプロセスであるが、WHO マスギャザリング COVID-19 リスクアセスメント⁴など、イベントに関連するリスクファクターとそれらを軽減するための主催者の対応能力の両方が考慮されるリスクアセスメントにより推進されるべきである。

WHO は総合的なリスク値を計算できるように、イベントの各リスク因子並びに軽減措置に対し、数値スコアの割り当てを可能にするツールを開発した。^{4,5} 総合的なリスク値をディシジョン・マトリックス（決定行列）⁵に入力することにより、イベントの実施に関する推奨事項に対応するリスクカテゴリー（非常に低い、低い、中程度、非常に高い）を得る事が可能となる。^{5,6} リスクレベルは動的であり、時間の経過と共に変化するため、定期的なリスクアセスメントの振り返りが必要となる。イベントの企画者は、地域および国の公衆衛生当局と協力しリスクアセスメントを実施する必要がある。マスギャザリングに対するリスクアセスメントの結果が人々に明確に伝達されることは人々との信頼関係を築き彼らがマスギャザリングの再開に関して下された決定を認識および理解している事を確実にするために極めて重要である。WHO の出版物である『マスギャザリングのための公衆衛生：重要な検討事項』で強調されているように、マスギャザリングのイベントを計画する時は、あらゆるリスクに対処する一般的な考慮事項およびアドバイスも考慮する必要がある。⁷

参考資料

1. World Health Organization. Considerations in adjusting public health and social measures in the context of COVID-19 (Interim Guidance). Geneva, 2020 (<https://www.who.int/publications/i/item/considerations-in-adjusting-public-health-and-social-measures-in-the-context-of-covid-19-interim-guidance>,) https://extranet.who.int/kobe_centre/sites/default/files/pdf/20200416_JA_PHS_Measures.pdf
2. World Health Organization. Key planning recommendations for Mass Gatherings in the context of the current COVID-19 outbreak (Interim Guidance). Geneva 2020 (<https://www.who.int/publications/i/item/key-planning-recommendations-for-mass-gatherings-in-the-context-of-the-current-covid-19-outbreak>,)
3. World Health Organization. Critical preparedness, readiness and response actions for COVID-19 (Interim Guidance). Geneva, 2020 (<https://www.who.int/publications/i/item/critical-preparedness-readiness-and-response-actions-for-covid-19>, accessed 30 April 2020).
4. World Health Organization. How to use WHO risk assessment and mitigation checklist for Mass Gatherings in the context of COVID-19 (Interim Guidance). Geneva 2020 (<https://www.who.int/publications/i/item/how-to-use-who-risk-assessment-and-mitigation-checklist-for-mass-gatherings-in-the-context-of-covid-19>)
5. World Health Organization. Mass Gatherings risk assessment COVID-19: Key considerations (Excel tool). Geneva, 2020 (<https://www.who.int/publications/m/item/mass-gathering-risk-assessment-covid-19-key-considerations>, accessed 19 March 2020)
6. World Health Organization. Decision tree flow chart for mass gatherings in the context of COVID-19. Geneva 2020 (<https://www.who.int/publications/m/item/decision-tree-for-risk-assessment-for-mass-gathering>, accessed 30 April 2020)
7. World Health Organization. Public Health for Mass Gatherings: Key Considerations. Geneva, 2015 (https://www.who.int/ihr/publications/WHO_HSE_GCR_2015.5/en/, accessed 30 April 2020).

追加の WHO COVID-19 マスギャザリング技術ガイダンスとツール

- 現在の COVID-19 アウトブレイクに配慮したマスギャザリングの計画に関する重要な推奨事項 ([WHO ウェブサイトで入手可能](#))
- リスクアセスメントとリスク軽減に関する包括的なチェックリスト ([WHO ウェブサイトで入手可能](#))
- COVID-19 に配慮したマスギャザリングのディシジョンツリー（決定木）フローチャート ([WHO ウェブサイトで入手可能](#))
- スポーツイベント向け FAQ を含むマスギャザリングと COVID-19 に関する FAQ ([WHO ウェブサイトで入手可能](#))
- スポーツに関する付帯条項のリスクアセスメントとリスク軽減に関するチェックリスト ([WHO ウェブサイトで入手可能](#))
- 宗教に関する付帯条項のリスクアセスメントとリスク軽減に関するチェックリスト ([WHO ウェブサイトで入手可能](#))
- ラマダンに関するガイドライン ([WHO ウェブサイトで利用可能](#))
- 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関する技術ガイダンス：人道支援活動、キャンプ、他の脆弱な環境、非人道的なキャンプ以外の環境における難民や移民など ([WHO ウェブサイトで入手可能](#))

謝辞

本資料は、WHO COVID-19 IMST 担当部、 マスギャザリングに関する WHO 各地域の担当者、および、WHO COVID-19 マスギャザリング専門家グループと協議の上作成された。

WHO は、この暫定ガイダンスに影響を与える可能性があるあらゆる変化に対し、状況の監視を注意深く継続する。変化が生じた場合、WHO は更新版を発表する。そうでない場合、この暫定ガイダンスは発行日から2年をもって失効とする。

© World Health Organization 2020. Some rights reserved. This work is available under the [CC BY-NC-SA 3.0 IGO](https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/3.0/) licence.

WHO reference number: [WHO/2019-nCoV/Adjusting_PH_measures/Mass_gatherings/2020.1](https://www.who.int/publications/m/item/WHO/2019-nCoV/Adjusting_PH_measures/Mass_gatherings/2020.1)